

第8回

関西・中国地区のチョウ類の 保全を考える集い



チョウや自然環境の保全を考える「チョウ類の保全を考える集い」を下記の要領にて開催いたします。今回はニホンジカの被害に対する取り組みと、保全団体の連携によるチョウ類保全の相乗効果に焦点を当ててみました。

ご興味・ご関心のある方はどなたでも参加できますので、是非ご参集下さい。なお事前の申し込みは不要です。(懇親会参加者のみ要申込み)。

日時 2017年2月17日(土) 13:00~17:00

場所 大阪市立自然史博物館 集会室

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

TEL 06-6697-6221

参加費(資料代): 500円 (+入館料 300円)

主催 日本チョウ類保全協会、大阪市立自然史博物館

プログラム

<12:30 開場>

13:00~13:05 開会の挨拶 森地重博 (日本チョウ類保全協会 理事)

13:05~13:50 兵庫県北部におけるニホンジカによる植生被害とその対策
菅村定昌氏 (豊岡市立コウノトリ文化館 自然観察員
NPO 法人 コウノトリ市民研究所 副代表理事)

<13:50~15:20>

「保全団体の連携による相乗効果 - チョウ類の持続可能な保全活動を目指して」

13:50~14:35 京都府乙訓地域における自然保全団体ネットワーク
宮崎俊一氏 (乙訓の自然を守る会)

14:35~15:20 兵庫県東播磨におけるギフチョウ保全の地域連携について
立岩幸雄氏 (加古川の里山・ギフチョウ・ネット)

<15:20~15:30 休憩>

15:30~16:10 ヨーロッパ諸国におけるチョウ類の保全活動
中村康弘 (日本チョウ類保全協会 事務局長)

16:10~16:45 チョウ類保全協会の活動報告
日本チョウ類保全協会

16:45~17:00 閉会の挨拶 松村行栄 (日本チョウ類保全協会 代表理事)

<17:30頃 懇親会>

■ 会場のご案内

会場：大阪市立自然史博物館 集会室
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23
TEL：06-6697-6221



会場へのアクセス（地図参照）

☆地下鉄御堂筋線「長居（ながい）」駅 → 南改札口3号出口から東へ約800m

☆JR阪和線「長居」駅 → 東出口から東へ約1km

☆近鉄南大阪線「矢田」駅 西へ約1.8km

☆マイカー

南駐車場（最寄）、地下駐車場、中央駐車場（大型バス・自動二輪可）があります。

詳しくは長居公園地下駐車場 TEL:06-4700-4580

会館有料駐車場 42台収容 料金 20分 130円



■ 懇親会

懇親会費：3000円（予定）

参加希望者は2月10日までに必ずご連絡をお願いします。

（会費は当日会場で徴収します）

連絡先は森地 papiliomorichi@leto.eonet.ne.jp または 090-4292-5897 まで